



はしか(麻しん)



はしかとは？

はしかとは、**麻しんウイルス**によって引き起こされる**急性の全身感染症**です。麻しんウイルスは非常に強力な感染力を持ったウイルスで、免疫を持たない人が感染した場合、**ほぼ100%発症**します。ただし、一度感染した人は免疫が一生続きますので、基本的に再びかかることはありません。



はしかの症状

はしかに感染してから1～2週間程経ってから症状が出始めます。最初に**発熱・空咳・鼻水・目の充血**といった症状が現れ、さらに3～5日程経つと**痒みを伴った発疹**が出始めます。発疹は2日程経つと体中に広がります。

栄養状態が良い人の予後は良好ですが、低栄養の人の場合、重篤化することもあります。



はしかのワクチン

麻しんウイルスは感染力が強く、**飛沫感染・接触感染・空気感染**します。予防対策をとることが難しいため、**一番の有効策はワクチンの接種**です。はしかのワクチンは小児期の定期予防接種の1つに入っており、麻しん含有ワクチン（主に風しんワクチンとの混合）が使用されています。ワクチン接種後に発熱や発疹が1週間前後に出ることがあります。1回の接種で**95%以上の人**が免疫を獲得できると言われています。ワクチンを2回接種することで、より免疫を増強できます。

また、はしかに対して免疫がない人がはしかの患者さんに接触してしまった場合、**3日以内**にワクチンを接種すれば発症せずに済む場合があります。

※**妊娠中の方はワクチンの接種ができません**。はしかにかかると**流産**や**早産**になる可能性がありますので、はしか流行時は人混みや外出を控えるなどの対策が必要です。妊娠する前にワクチン接種することが望ましいです。



はしかにかかったかも？

はしかの様な症状が出始めた場合、**医療機関を受診**しましょう。受診するまえに医療機関側へ**事前に連絡**を入れておくと、感染拡大を防ぐことができます。医療機関へ行くまでの間、他者との接触は必要最低限にしましょう。

子供がはしかになった場合、学校は「**解熱後3日を経過するまで出席停止**」となります。社会人の方は、医療機関、会社に相談しましょう。



ホームページより、

他の「身近な病気の話」がダウンロードできます！

ファインファーマシー



URL : <http://www.finegroup.jp>